

つながり

紀南病院スローガン(26年6月～) 笑顔であいさつ明るい病院



紀州踊り隊



12月18日(木)、毎年恒例の紀南病院クリスマスコンサートを開催しました。今年は、紀宝町を拠点に熊野市、御浜町、紀宝町、新宮市等で活動しております「紀州踊り隊」による、よさこいソーラン「みんなで踊りたい」「感謝」「あしたもハレヤ」「ハレヤ節」の4曲を披露していただき、とても力強い踊りで、見ているみんなに元気を与えてくれました。

「紀州踊り隊」は、紀宝町神内の福祉センターで毎週水曜日夕方7時30分から活動しているということです。

■病院理念

優しくて、温かい、確かな医療を提供し、紀南の環境文化に根ざした地域連携の充実に努めます

■基本方針

- サービス精神(KINAN)の徹底
——(K)気持ちをこめて、(I)いつまでも、(N)納得のいく、
(A)安心で安全な、(N)任務の遂行

- 患者さんの権利を尊重し、わかりやすい説明を励行
- 生活の質の向上(QOL:quality of life)を中心とした診療と援助
- 行政や医師会と協同した地域医療の向上（救急医療・高齢者医療・健診・地域連携・福祉など）
- 職員研修の強化と遠隔地医療教育の必須化
- 職場環境の改善と健全な病院経営に基づく医療環境の提供



平成27年 年頭あいさつ

紀南病院院長 須崎 真



新年あけましておめでとうございます。
皆様におかれましては、健やかに新しい年をお迎えのことと、お慶び申し上げます。

私たちは紀南地域唯一の公立総合病院の職員としての自覚を持って、今年も住民の皆様に満足して戴けるように、全員一丸となって職務に励む所存です。

さて、昨年から紀南病院の医療事情には、いくつかの変化がありました
が、そのうち、医師の人事と本館改築工事につきご紹介いたします。

まず、昨年の、医師の人事を振り返ってみると、4月から脳神経外科の仲尾貢二先生が副院長に就任し、臨床に病院運営に敏腕を揮っておられます。

内科では2年8か月ご勤務された中井桂司副院長が転勤になりました。先生は臨床業務のほかに電子カルテの運用や医療安全の面で特に尽力されました。

中井先生の後任としては7月から高司智史先生が着任しました。高司先生は9月から副院長として、粉骨碎身で病院業務に取り組んでいます。

また6か月の短期間でしたが、内科臨床を担当された伊藤基敏先生が11月に、1年9か月内科臨床を担当された玉置英俊先生、1年7か月、主に健診業務を担当された關めぐみ先生とそのご主人で、産婦人科医長の關義長先生が12月にご退職になりました。内科の方は少し戦力減となります。

關義長先生の後任には米国留学から復帰された塩崎隆也先生が10月に産婦人科医長として就任しました。

きなん苑では2年3か月施設長としてご尽力された多田博胤先生が11月でご退職になり、後任として玉置英成先生が着任されました。

次に本館改築工事に関しましては、昨年の3月14日に4回目の入札で、やっと落札し、現在、熊谷組の指揮下に急ピッチで工事が進んでいます。世間では公共建築の入札が相次いで不調に終わっている中で、大変大きなチャンスを戴いたことをうれしく思っています。

新本館は基礎免震構造の5階建てで、事務部門のほかに、救急外来、急性期病棟、リハビリスペース、手術室を取り込み、屋上にはヘリポートを設置します。総床面積は4200m²で、旧本館の約1.8倍の広さです。災害・救急における対応やリハビリ機能の向上を意識したものになっています。

新本館は今年10月に完成予定ですので、工事中は皆様方に騒音や振動、駐車場の不足など、何かと不自由をおかけしますが、ご理解をいただきたいと思います。

本年も、皆様のご指導ご鞭撻を宜しくお願ひ申し上げます。

本館改築工事 進捗状況

本館の改築工事は12月で旧本館の解体が終了し、1月からいよいよ新本館の建築を開始しております。新本館は今年の10月に完成予定で、その後、既設棟の改修工事を行い、27年12月に工事が完了予定となっております。騒音や工事用車両の往来、また、駐車場の不足等で住民の皆さまには大変ご迷惑をお掛けしておりますが、引き続き御協力をよろしくお願ひ致します。



更地になった本館跡

職員による学会発表

第54回全国国保地域医療学会IN岐阜：平成26年10月10日（金）～11日（土）

【発表演題】

- 「地域中核病院における周術期口腔ケアの取組」 歯科口腔外科医長 渡邊由裕
- 「当院におけるKYTの取り組み、よし！」 医療安全推進室 看護師 庄司育代
- 「紀南病院における特定抗菌薬届出制の取り組み」 感染対策室 看護師 根本保正
- 「NIIRSのアーチファクトの検討」 臨床検査技師 岡本恵助
- 「糖尿病におけるウォーキングの効果」 臨床検査技師 岡本恵助
- 「こんな田舎に住んでいても、最高の救急医療が受けられるまちを目指して」 熊野市消防本部 救急救命士 速水敏人
- 「当地開催メディカルラリー」 総務課庶務係 清水裕人



紀南病院組合議会定例会を開催

10月20日、紀南病院組合議会定例会が開催されました。今議会の議案としては、紀南病院組合公平委員の選任、平成26年度紀南病院組合病院事業会計補正予算について、平成25年度紀南病院組合病院事業会計決算の認定、が提案されました。9月に御浜町長に当選された大畠覚氏が新管理者として挨拶を行い、新議長には、熊野市の前地林氏が選出されました。公平委員には、紀宝町の山田十司氏が選任され、補正予算は、眼科手術用医療機器の購入などの追加費用が承認されました。平成26年度の決算は、2億6千9百万の赤字決算が認定されました。

なご 「和みの会」のクリスマス



和みの会では12月7日（日）、クリスマス会を開催しました。紀南病院の建替工事により、約1年間会場が紀南病院以外になるため、今回は阿田和公民館をお借りしました。

クリスマス会では東地聖紀子さんと鈴木ひろみさんによる絵本の読み聞かせをしていただきました。またその後、「花の窟（はなのいわや）」についてのお話もしていただき、改めて私たちの住む地域について教えていただきました。新しい会員さんも参加していただき、なごやかなひと時を過ごすことができました。次回は4月5日（日）のお花見を予定しています。

また「おしゃべりサロン」も2月4日（水）紀南病院5Fサンルームで10時～12時位まで予定していますので、お気軽にご参加ください。

お問い合わせ・申し込み先：紀南病院看護部長 宮向井（05979-2-1333）



紀南病院外来診療担当表

平成27年1月1日現在

区分		月	火	水	木	金
内科 (予約制) (紹介状要*)	初 診	高司 智史	中川 十夢	北村 宅矢(第2・4週) 高見勇一郎(第1・3・5週)	北村 宅矢	森 東 将之 良久(第1週)
	再 診	高司智史(午後)	高司 智史		高司 智史	
		小林 文人	小林 文人	小林 文人	小林 文人	
	専門外来		中川十夢(午後)	北村宅矢(午後)	磯部亮太(午前)	森 将之
外科	1 診	乳腺専門外来(第1週)(予約制) 小川 朋子	須崎 真			須崎 真
		坂口 充弘	小出 泰平	小出 泰平	小出 泰平	坂口 充弘
	初 診	内藤 陽平	植村 剛	内藤 陽平	植村 剛	担当医師
整形外科 (受付11時迄)	再 診	植村 剛	内藤 陽平	植村 剛	内藤 陽平	
	1 診	仲尾 貢二	仲尾 貢二	柄尾 廣	仲尾 貢二	仲尾 貢二 脳ドック専門外来
眼科*	1 診			久保 朗子	久保 朗子	久保 朗子
	2 診	休 診	日吉 敦寿	日吉 敦寿	日吉 敦寿	日吉 敦寿
産婦人科	1 診	塩崎 隆也	千田 時弘	千田 時弘	塩崎 隆也	塩崎 隆也
	1 診	間宮 範人	間宮 範人	間宮 範人	間宮 範人	間宮 範人
小児科		小児発達外来 (第1・3週)(予約制) 成田 正明				
	1 診					
皮膚科(予約制*)	1 診				小出真紀(午後)	
神経内科 (予約制) (紹介状要*)	1 診					成田 有吾 木田 博隆 谷口 彰 松浦 康太
						もの忘れ外来(月1回) 佐藤 正之
泌尿器科 (予約制)(紹介状要*)	1 診			佐々木 豪		
耳鼻咽喉科	1 診				松浦 徹(午前)	
歯科口腔外科	1 診	渡邊 由裕	渡邊 由裕	渡邊 由裕	渡邊 由裕	渡邊 由裕
健診センター	ドック健診	森 将之	高見麻子/野田真理子	高司 智史	奥野 正孝	二村 昭/辻 正範
備考	<p>* 受付時間は午前7時30分～午前11時30分までです。ただし、急患については時間外でも受付します。 なお、当院を初めて受診される患者様及び診察券をお持ちでない患者様の受付時間は、午前8時からとなります。 * 内科は完全予約制の為、予約が必要です。紹介状があれば電話予約が可能です。健康診断で異常を指摘された場合も、結果票が紹介状の代わりになるため、予約可能です。地域連携室までお電話下さい。 * 神経内科は診療枠に限りがあるため、初診ご希望の際は必ず事前に地域連携室へ電話でご相談下さい。 * 眼科は、小児(中学生まで)の検査は午後の為、予約が必要となります。(眼科外来までお電話ください)。 ・コンタクトレンズの取り扱いはしておりません。 * 皮膚科は完全予約制のため、予約が必要です。平日の午後2時～5時の間に地域連携室までお電話ください。</p>					

平成26年度 紀南病院・きなん苑合同勉強会を開催

11月14日（金）、毎年恒例の紀南病院・きなん苑の合同勉強会を開催しました。この勉強会は、各部署の日頃の研究成果や取り組みの発表を行い、相互の交流と活性化を図ろうと毎年開催しています。今年は、新規導入した「CTIについて」や来年度に開設される「回復期リハビリテーション病棟」に関する演題など、10演題が発表されました。発表された演題は下記のとおりです。

<発表演題>

「第1回紀南病院メディカルラリー」 総務課 清水裕人

「ロコモティブシンドロームジェネレーション～リハビリプライドにかけて今何をするべきか～」 理学療法士 堀田拓也

「平成26年度4月～9月における好成績を収めた部門の紹介」 医事課 畑野卓滋

「新しいCTIについて」 放射線科 奥地皓孝

「訪問リハビリテーションの現状と取り組みについて」 理学療法士 岡本友則

「地域包括ケアについて」 地域連携室 廣畠静香護副部長

「摂食機能療法が開始になって一年が経ちました」 言語聴覚士 中村和貴

「回復期リハビリ病棟開設に向けての療養病棟スタッフの取り組み」 療養病棟 西章弘

「回復期リハビリテーション病棟準備報告」 理学療法士 松本公博

「温故知新・温故創新・そして深謝とエール」～紀南病院本館解体お別れ会講演会から～

総務課長 三石貴之

